

総務企画課業務概要

総務企画課は、庶務、医務、薬務、献血及び薬物乱用防止対策に関する業務のほか、地域保健医療計画の作成・推進、情報の収集・整理及び活用の推進、保健・医療・福祉の連携促進、人口動態統計や各種厚生統計調査等の業務を実施している。

1. 歳入・歳出決算

(1) 歳入

平成22年度の歳入総額は20,636,229円で、その内訳は一般会計第6款分担金及び負担金5,269,782円、第7款使用料及び手数料7,900,070円、第13款諸収入7,374,177円、特別会計母子寡婦福祉資金92,200円である。なお、負担金26,930円が不納欠損額になった。

前年度に比べて総額で362,430円(1.8%)の増となった

表1-(1) 歳入決算書

(単位:円)

科 目	調定済額	収入済額	収入未済額
平成20年度	37,085,916	22,555,230	14,465,814
平成21年度	36,091,709	20,273,799	15,768,353
平成22年度	30,838,585	20,636,229	10,175,426
[一般会計]	27,295,185	20,544,029	6,724,226
6款 分担金及び負担金	5,907,915	5,269,782	611,203
1項 負担金	5,907,915	5,269,782	611,203
3目 衛生費負担金	5,907,915	5,269,782	611,203
1節 公衆衛生総務費負担金	5,907,915	5,269,782	611,203
7款 使用料及び手数料	7,900,070	7,900,070	0
1項 使用料	5,500	5,500	0
1目 総務使用料	5,500	5,500	0
1節 土地使用料	5,500	5,500	0
2項 手数料	7,894,570	7,894,570	0
3目 衛生手数料	7,814,370	7,814,370	0
1節 寄生虫検査手数料	240	240	0
3節 細菌検査手数料	7,814,130	7,814,130	0
8目 証紙収入	80,200	80,200	0
1節 証紙収入	80,200	80,200	0
13款 諸収入	13,487,200	7,374,177	6,113,023
7項 雑入	13,487,200	7,374,177	6,113,023
1目 雑入	13,487,200	7,374,177	6,113,023
6節 生活保護費弁償金	13,134,735	7,304,637	5,830,098
13節 雑入(一般・特定財源)	352,465	69,540	282,925
[特別会計]			
2款 母子寡婦福祉資金	3,543,400	92,200	3,451,200

(2) 歳 出

平成 22 度の歳出総額は 397,888,096 円で、その内訳は一般会計第 3 款民生費 269,093,393 円、第 4 款衛生費 128,754,703 円、特別会計第 1 款母子寡婦福祉資金貸付費 40,000 円である。

前年度と比較して総額で△5,124,843 円（1%）の減となっている。

表 1 - (2) 歳出決算書

(単位：円)

科 目	予算令達額	支 出 額	残 額
平 成 20 年 度	339,939,213	339,939,213	0
平 成 21 年 度	403,012,939	403,012,939	0
平 成 22 年 度	397,888,096	397,888,096	0
[一般会計]	397,848,096	397,848,096	0
3 款 民 生 費	269,093,393	269,093,393	0
1 項 社会福祉費	96,250,768	96,250,768	0
1 目 社会福祉総務費	59,221,854	59,221,854	0
2 目 障害者福祉費	35,641,234	35,641,234	0
3 目 老人福祉費	1,312,680	1,312,680	0
4 目 遺家族等援護費	75,000	75,000	0
2 項 児童福祉費	326,809	326,809	0
3 目 母子福祉費	326,809	326,809	0
3 項 生活保護費	172,515,816	172,515,816	0
1 目 生活保護総務費	5,358,687	5,358,687	0
2 目 扶助費	167,157,129	167,157,129	0
4 款 衛 生 費	128,754,703	128,754,703	0
1 項 公衆衛生費	100,736,974	100,736,974	0
1 目 公衆衛生総務費	63,528,848	63,528,848	0
2 目 結核対策費	989,650	989,650	0
3 目 予 防 費	11,120,114	11,120,114	0
4 目 精神保健福祉費	1,500,019	1,500,019	0
5 目 成人病対策費	23,598,343	23,598,343	0
2 項 環境衛生費	4,528,969	4,528,969	0
1 目 食品衛生指導費	4,110,109	4,110,109	0
2 目 環境衛生指導費	418,860	418,860	0
3 項 保 健 所 費	21,910,011	21,910,011	0
1 目 保健所費	21,910,011	21,910,011	0
4 項 医 薬 費	1,578,749	1,578,749	0
1 目 医薬総務費	508,260	508,260	0
2 目 医務費	205,920	205,920	0
3 目 栄養指導費	526,873	526,873	0
4 目 保健師等指導管理費	62,587	62,587	0
5 目 薬 務 費	275,109	275,109	0
[特別会計]			
1 款 母子寡婦福祉資金貸付費	40,000	40,000	0

2. 医 務 関 係

(1) 医務関係施設の現況

管内の医療機関数は、平成 22 年度末現在、病院 26 施設(6,630 床)、一般有床診療所 31 施設(371 床)、一般無床診療所 363 施設、歯科診療所 349 施設で、合計 769 施設(7,004 床)である。

表2(1) 医療関係施設数・病床数

平成22年3月31日現在

		施 設 数														病 床 数									
		病 院		一般 診療所		歯科 診療所		助産所		施 術 所				歯 科 技 工 所	病 院				診 療 所						
		計	総 合	地 域 医 療 支 援	一 般	精 神	有 床	無 床	有 床	無 床	有 床	無 床	ジ ア ン ・ マ 指 サ 圧		は り	き ゆう	柔 道 復	計	一 般	療 養	結 核	精 神	感 染 症	一 般	療 養
管 内	20年	26	-	1	22	3	32	350	-	334	-	13	227	213	207	153	75	6,581	3,725	1,282	47	1,520	7	333	42
	21年	26	-	1	22	3	31	355	-	333	-	12	234	232	226	161	77	6,630	3,835	1,268	-	1,520	7	316	42
	22年	26	-	1	22	3	31	363	-	349	-	11	234	232	226	161	77	6,630	3,835	1,268	-	1,520	7	329	42
成 田 市	20年	4	-	1	2	1	7	82	-	69	-	5	67	42	42	21	13	2214	842	360	-	1005	7	73	18
	21年	4	-	1	2	1	7	83	-	69	-	5	69	47	47	22	13	2214	842	360	-	1005	7	73	18
	22年	4	-	1	2	1	7	86	-	68	-	4	75	54	53	27	13	2214	842	360	-	1005	7	73	18
佐 倉 市	20年	6	-	-	6	-	10	95	-	87	-	5	65	59	58	38	21	1228	1031	150	47	-	-	95	-
	21年	6	-	-	6	-	10	97	-	86	-	5	67	62	61	44	22	1212	1076	136	-	-	-	95	-
	22年	6	-	-	6	-	11	99	-	92	-	4	74	73	72	49	22	1212	1076	136	-	-	-	114	-
四 街 道 市	20年	5	-	-	5	-	4	46	-	42	-	1	26	29	29	25	10	878	737	141	-	-	-	46	6
	21年	5	-	-	5	-	4	47	-	42	-	1	26	33	33	24	11	943	802	141	-	-	-	46	6
	22年	5	-	-	5	-	4	45	-	42	-	1	28	36	36	24	11	943	802	141	-	-	-	46	6
八 街 市	20年	4	-	-	3	1	1	28	-	29	-	-	14	18	18	14	8	521	162	179	-	180	-	13	-
	21年	4	-	-	3	1	1	26	-	29	-	-	15	20	20	14	8	521	162	179	-	180	-	13	-
	22年	4	-	-	3	1	1	27	-	30	-	1	16	22	22	16	8	521	162	179	-	180	-	13	-
印 西 市	20年	-	-	-	-	-	2	32	-	27	-	1	9	14	13	16	6	-	-	-	-	-	-	7	18
	21年	2	-	-	1	1	3	42	-	32	-	-	10	18	17	18	9	935	600	-	-	335	-	9	18
	22年	2	-	-	1	1	2	45	-	32	-	-	11	21	20	18	9	935	600	-	-	335	-	9	18
白 井 市	20年	2	-	-	2	-	2	20	-	26	-	-	10	15	14	12	5	353	212	141	-	-	-	28	-
	21年	2	-	-	2	-	2	20	-	27	-	-	11	16	15	13	5	353	212	141	-	-	-	28	-
	22年	2	-	-	2	-	2	20	-	27	-	-	6	18	17	15	5	353	212	141	-	-	-	28	-
富 里 市	20年	2	-	-	2	-	4	19	-	23	-	-	21	19	18	13	6	384	73	311	-	-	-	58	-
	21年	2	-	-	2	-	3	22	-	23	-	-	22	20	19	13	5	384	73	311	-	-	-	39	-
	22年	2	-	-	2	-	3	21	-	24	-	-	23	20	19	16	5	384	73	311	-	-	-	39	-
酒 々 井 町	20年	-	-	-	-	-	1	10	-	15	-	-	10	8	7	6	2	-	-	-	-	-	-	7	-
	21年	-	-	-	-	-	1	9	-	14	-	-	10	8	7	6	2	-	-	-	-	-	-	7	-
	22年	-	-	-	-	-	1	9	-	14	-	-	9	7	7	6	2	-	-	-	-	-	-	7	-
栄 町	20年	1	-	-	1	-	-	9	-	11	-	1	4	8	7	7	1	68	68	-	-	-	-	-	-
	21年	1	-	-	1	-	-	9	-	11	-	1	4	8	7	7	1	68	68	-	-	-	-	-	-
	22年	1	-	-	1	-	-	8	-	11	-	1	4	8	7	7	1	68	68	-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 施術所数は、業務の種類ごとに計上している。 2. 病床数は、使用許可済数を計上している。
 3. 療養型病床数群の病床数は、内数で計上している。
 4. 平成 20 年度および平成 21 年度の印旛村と本埜村は印西市に計上している。

(2) 主な医療従事者の状況

表2-(2)-ア 管内における医療従事者の状況

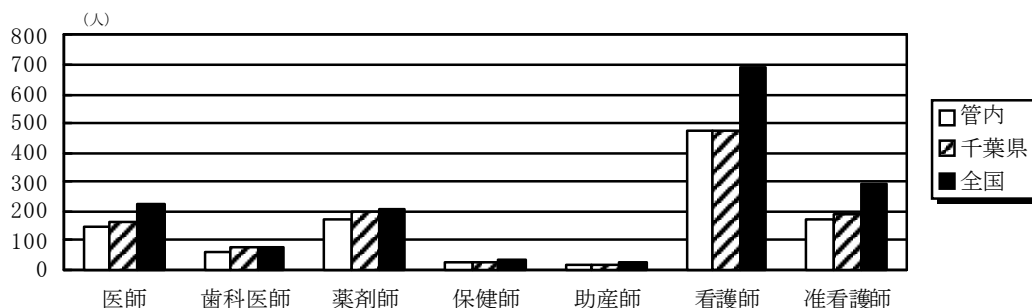
保健医療圏名	医師人口 (10万対)	歯科医師人口 (10万対)	薬剤師人口 (10万対)	保健師人口 (10万対)	助産師人口 (10万対)	看護師人口 (10万対)	准看護師人口 (10万対)	
平成16年度	管内	958 (144.8)	380 (57.4)	1,122 (169.6)	179 (27.0)	97 (14.6)	2,885 (434.6)	1,147 (172.8)
	千葉県	9,179 (152.0)	4,489 (74.3)	10,657 (176.5)	1,513 (25.1)	965 (16.0)	24,842 (411.4)	11,907 (197.2)
	全国	270,371 (211.7)	95,197 (74.6)	241,369 (189.0)	39,195 (30.7)	25,257 (19.8)	760,221 (595.4)	385,960 (302.3)
平成18年度	管内	1,002 (150.7)	384 (57.8)	1,111 (169.6)	186 (28.0)	104 (15.6)	3,103 (466.8)	1,236 (185.9)
	千葉県	9,662 (159.1)	4,695 (77.3)	11,190 (184.2)	1,606 (31.5)	1,007 (20.2)	26,656 (438.9)	11,894 (195.8)
	全国	277,927 (217.5)	97,198 (76.1)	252,533 (197.6)	40,191 (31.5)	25,775 (20.2)	811,972 (635.5)	382,149 (299.1)
平成20年度	管内	993 (142.0)	397 (56.8)	1,206 (172.4)	204 (29.2)	83 (11.9)	3,345 (478.3)	1,188 (169.9)
	千葉県	10,228 (166.2)	4,930 (80.1)	12,227 (198.7)	1,743 (28.3)	992 (16.1)	29,373 (477.3)	11,740 (190.8)
	全国	286,699 (224.5)	99,426 (77.9)	267,751 (209.7)	43,446 (34.0)	27,789 (21.8)	877,182 (687.0)	375,042 (293.7)

(注) 医師・歯科医師・薬剤師数は「平成20年医師・歯科医師・薬剤師調査の概況」(平成20年12月31日現在、隔年に実施)による。
保健師・助産師・看護師・准看護師数は「千葉県における看護の現況 平成20年度版(千葉県医療整備課)」(平成20年12月31日現在)による。管内人口10万人対は、平成21年1月1日常住人口より算出。

表2-(2)-イ 市町村別医療従事者数 (平成20年12月31日現在)

	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
成田市	250	84	310	35	30	968	376
佐倉市	297	112	366	53	43	917	198
四街道市	94	52	137	23	2	358	137
八街市	49	32	92	19	2	140	149
印西市	29	31	76	19	2	55	34
白井市	41	30	65	21	0	158	87
富里市	30	24	54	11	3	88	120
酒々井町	11	11	24	6	0	19	4
印旛村	179	8	51	7	0	592	56
本埜村	3	0	8	4	0	13	5
栄町	10	13	23	6	1	37	22
計	993	397	1206	204	83	3,345	1,188

図1 医療従事者数比較（対人口10万人）（平成20年12月31日現在）



(3) 医療監視

医療法その他の法令により規定された人員及び構造設備を有し、かつ適正な管理を行っているか否かについて検査することにより、科学的でかつ適正な医療を行う場にふさわしいものとするを目的に計画的に実施している。

平成22年度は病院26ヶ所、一般診療所6ヶ所の立ち入り検査を実施した。病院については、全施設を対象に、医療、薬務、看護、栄養、エックス線関係等の職員でチームを編成し、検査を実施した。病院についての主な指摘事項は、調理場の安全衛生の確保、医療従事者の不足などであった。

(4) 各種免許の取扱い状況

平成22年度医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師等医療関係者の各種免許証の交付申請、書換え申請等の受理件数は1201件であった。

表2-4) 各種免許取扱い件数の推移

免許種類	取扱件数	件数		
		平成20年度	平成21年度	平成22年度
厚生労働大臣免許	医師	25	43	44
	歯科医師	6	8	17
	薬剤師	84	98	51
	保健師	65	98	91
	助産師	13	14	10
	看護師	520	461	384
	理学療法士	57	73	61
	作業療法士	34	40	25
	臨床検査技師	27	31	28
	診療放射線技師	17	15	15
	衛生検査技師	5	5	45
	視能訓練士	6	3	5
	歯科技工士	11	8	4
管理栄養士	39	54	58	
知事免許	准看護師	86	77	62
	栄養士	151	152	133
	登録販売者	-	121	121
総数		1146	1301	1154

3. 薬務関係

(1) 薬事関係施設の現状

管内の薬局、医薬品販売業、医療機器等販売・賃貸業、毒物劇物販売業等の施設総数は22年度末現在2576施設で、業態別、年度別施設数の推移は、表3-(1)のとおりである。

平成22年度に新たに許可を受けたものは155施設、廃止したものは、69施設で差し引き86施設の増となった。

表3-(1) 薬事関係施設数及び開設許可等件数

区分 業種	管内			成田市			佐倉市			四街道市			八街市			印西市		
	20年度	21年度	22年度	20年度	21年度	22年度	20年度	21年度	22年度	20年度	21年度	22年度	20年度	21年度	22年度	20年度	21年度	22年度
総数	2473	2490	2576	615	616	629	631	578	606	302	285	299	234	265	271	232	272	276
医薬品製造業 (薬局)	27	26	27	7	7	7	13	12	13	3	3	3	2	2	2	0	0	0
医薬品製造 販売業(薬局)	27	26	27	7	7	7	13	12	13	3	3	3	2	2	2	0	0	0
薬局	249	258	259	60	59	59	71	70	72	34	33	33	24	24	25	22	30	28
店舗販売業	71	79	91	22	23	24	16	18	22	9	9	11	9	9	10	5	6	8
卸売販売業	17	21	28	6	8	11	4	5	4	1	1	1	1	3	4	0	0	1
薬種商販売業	13	12	7	4	4	2	2	1	0	1	1	1	0	0	0	2	3	1
医薬品特例 販売業	23	21	13	9	7	3	1	1	1	0	0	0	4	4	3	1	1	1
高度管理医療 機器等販売業	232	242	247	49	51	50	65	67	67	25	27	27	17	18	18	28	35	37
高度管理医療 機器等販売業	893	944	996	244	244	257	234	196	211	127	118	125	103	103	106	89	100	106
高度管理医療 機器等賃貸業	53	51	57	9	9	10	12	11	12	4	4	5	3	4	4	2	4	5
高度管理医療 機器等賃貸業	591	541	561	134	137	136	139	126	133	73	64	69	57	54	57	59	63	64
覚せい剤原料 研究者	1	1	3	1	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
覚せい剤原料 取扱者	11	10	8	2	2	2	3	3	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0
毒物劇物製造業	5	5	5	0	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1
毒物劇物輸入業	5	5	6	2	1	1	2	3	3	0	0	0	0	0	0	1	1	1
毒物劇物販売業	248	241	235	59	56	58	53	49	48	20	20	19	43	42	40	23	28	23
毒物劇物業務上 取扱者(令第41条)	4	4	4	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定毒物研究者	3	3	2	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0

(単位：件数)

白井市			富里市			酒々井町			栄町			印旛村			本埜村			年度中の 許可等件数		
20 年度	21 年度	22 年度	20 年度	21 年度	22 年度	20 年度	21 年度	22 年度	20 年度	21 年度	22 年度	20 年度	21 年度	22 年度	20 年度	21 年度	22 年度	新規	廃止	更新
200	189	201	185	175	184	58	55	55	60	55	55	45	-	-	15	-	-	155	69	247
0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	-	-	0	-	-	1	0	9
0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	-	-	0	-	-	1	0	9
10	12	12	17	17	17	8	7	7	6	6	6	8	-	-	1	-	-	10	9	49
4	5	6	2	3	4	2	4	4	2	2	2	0	-	-	0	-	-	31	19	0
1	1	3	3	3	4	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	-	-	8	1	3
2	2	2	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	-	-	1	-	-	0	5	0
8	7	4	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	-	-	0	8	2
22	24	25	14	14	17	3	2	2	4	4	4	5	-	-	1	-	-	15	10	108
74	67	72	71	67	70	24	24	24	27	25	25	15	-	-	5	-	-	52	0	0
10	9	11	9	9	9	1	0	0	1	1	1	2	-	-	0	-	-	6	0	18
49	41	43	38	33	36	14	14	14	12	9	9	13	-	-	3	-	-	20	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	-	-	2	0	0
1	1	1	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	-	-	0	2	0
2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	-	-	0	-	-	0	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	-	-	1	0	1
14	15	17	24	22	21	5	3	3	6	6	6	1	-	-	4	-	-	8	14	48
2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	-	-	0	0	0
1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	-	-	0	1	0

(2) 薬事監視

薬事法その他関係法令に基づき、薬局、医薬品販売業者及び医療機器販売・賃貸業者等に対して薬事監視を実施した。

平成22年度の監視状況は表3-(2)のとおり520件の監視を実施し、34件の違反が認められた。

主な違反は薬局等の管理、休廃止等の届出、管理者の義務等の不備であった。

表3-(2) 薬事監視状況

(単位：件)

業種	区分	許可・届出施設数	立入検査施行施設数	違反発見施設数	違反発見数													処分件数						告発件数		
					無許可・無届	無承認品	不良品	不正表示品	虚偽・誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	処方せん医薬品の譲渡記録等	制限品目の販売	構造設備の不備	薬局等の管理	管理者の義務	休廃止等の届出	開設者の遵守事項	その他	指導	説諭	報告書	誓約書		始末書	行政処分
平成20年度		2337	576	19	1					1			1	3	1						8	18				1
平成21年度		2221	473	12										2	3						2	4	3	11		1
平成22年度		2313	520	34					1					2	9	6	8	5	8			33		1		
医薬品	薬局	259	68	20					1					1	8	5	5	1	2			19		1		
	製薬業	27	4																							
	製造販売業	27	4																							
	店舗販売業	91	31	12										1	1	1	1	4	6			12				
	卸売販売業	28	6																							
	薬種商販売業	7																								
	特例販売業	13	3																							
医薬部外品	配置従事者業務上取扱施設		31																							
	販売業業務上取扱施設		65																							
化粧品	販売業業務上取扱施設		65																							
	販売業業務上取扱施設		65																							
医療機器	高度管理医療機器等販売業	247	96	1																1			1			
	管理医療機器一般医療機器	996	40																							
	高度管理医療機器等賃貸業	57	16	1																1			1			
	管理医療機器一般医療機器	561	29																							
	業務上取扱施設		31																							

(3) 毒物劇物監視

毒物及び劇物取締法に基づき、毒物劇物販売業者等に対して実施した。

平成22年度は、表3-(3)とおおり86件の監視を実施し、3件の違反が認められた。

違反内容は、譲渡交付手続き、貯蔵陳列場所等であった。

表3-(3) 毒物劇物監視状況

	登録届出施設数	立入検査施行箇所数	違反発見箇所数	違反項目										処分件数					告発件数
				登録基準	取扱責任者	陳列貯蔵場所	陳列貯蔵場所の表示	譲渡交付手続き	不良品	不正表示品	特定毒物不法所持	無登録	その他	指導	説諭	説諭・報告書	誓約書	始末書	
平成20年度	264	31	3			1	1						1		2			1	
平成21年度	251	36	6			2	3	1							2	6			
平成22年度	252	86	3			1		2						2	3				
製造業	5	1																	
輸入業	6																		
販売業	薬局	75	33																
	医薬品販売業	26	11																
	農業協同組合	21	2																
	種苗店	15	1	1		1		1					1	1					
その他	98	7	2					1					1	2					
使用者研究者等	業務取扱者	1																	
	電気事業属業務あり	3																	
	めき熱毒運しろあり																		
研究者	法第22条第5項の者	31																	
特定毒物研究者	2																		
その他																			

(4) 麻薬、覚せい剤監視

麻薬の管理保管については、県薬務課と共同で立入検査を実施し指導しているが、保健所独自でも、医療監視の際にその管理の適正化について指導を行った。覚せい剤は原料取扱者に対し保管管理を主に立入検査を実施した。

(5) 不正大麻、けし撲滅運動

大麻取扱法及びあへん法で一般に栽培が禁止されている「野生大麻」と「けし」について、平成22年5月1日から6月30日までの「不正大麻、けし撲滅運動」期間中に管内を巡回し、10ヶ所において1579本の「けし」を発見抜去した。

(6) 覚せい剤等薬物乱用防止対策

近年、覚せい剤による中毒者が急増し、一般市民層、特に青少年や主婦層にまで広がっており、社会的な問題となっている。

管内55名の薬物乱用防止指導員は、千葉県薬物乱用防止指導員印旛健康福祉センター地区協議会を結成し、地域啓発活動を実施している。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び麻薬・覚せい剤乱用防止運動期間中に、指導員の協力を得て、街頭啓発活動を実施した。

4. 献血推進事業

千葉県赤十字血液センターが実施している献血事業に対し、管内市町村献血推進協議会と協力して、工場、事務所、学校、その他住民に献血思想の普及と献血事業の円滑な推進を図っている。

当管内の平成22年度の献血目標数は12,750人であり、この目標を達成すべく、8月の「千葉県公務員献血推進月間」及び2月の「千葉県献血推進強調月間」において、広報活動と街頭献血を行なった。

なお、献血実績は表4のとおりであるが、管内としての目標達成率は全血献血(200ml)で140%、全血献血(400ml)で127%であった。

表4 献血実施状況

年度 市町別	全血献血(200ml)			全血献血(400ml)			成分献血		
	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)
平成20年度	2,800	4,074	146.0%	9,300	11,698	126.0%	—	—	—
平成21年度	2,470	4,008	162.0%	9,620	11,677	121.0%	—	—	—
平成22年度	2,450	3,438	140.0%	10,300	13,078	127.0%	—	—	—
成田市	490	1,240	253.0%	2,060	5,005	243.0%	—	—	—
佐倉市	780	492	63.0%	3,290	1,971	60.0%	—	—	—
四街道市	240	261	109.0%	1,000	666	67.0%	—	—	—
八街市	220	293	133.0%	930	432	46.0%	—	—	—
印西市	260	721	277.0%	1,090	3,381	310.0%	—	—	—
白井市	190	96	51.0%	800	629	79.0%	—	—	—
富里市	160	222	139.0%	680	622	91.0%	—	—	—
酒々井町	60	54	90.0%	230	175	76.0%	—	—	—
栄町	50	59	118.0%	220	197	90.0%	—	—	—

5. 保健医療計画に基づく保健医療提供体制の構築

保健医療計画は、平成18年6月の全面改定の後、平成20年4月に循環型地域医療連携システムの構築やその前提となる保健医療圏の見直し等を主なポイントとして一部見直しが行われた。

その結果、平成20年度から印旛地域については一つの医療圏となった。

今後は、印旛地域保健医療圏として、平成19年度中に検討した循環型地域医療連携システムを核とし、地域における具体的な連携を実行していくための「千葉県共用地域医療連携パス」の普及を推進するとともに、医療分野のみならず、福祉分野まで連携をさらに強化する仕組みを構築する。

6. 保健・医療・福祉に関する総合相談

保健・医療・福祉の各種サービスが多様化する中、住民ニーズにきめ細やかに対応するため総合相談に依拠している。相談内容を十分に把握し、どの部署による対応がよいかを判断し、相談相手先機関等を案内し、また、他の機関との連携が必要なもの等、総合的な調整を要するものについては総務企画課で対応している。

7. 情報の収集・整理・活用

(1) 人口動態統計

人口動態統計は、「戸籍法」及び「死産の届出に関する規定」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象とするもので、市町村が調査票を作成し、県を經由して厚生労働省が取りまとめ、集計する。

平成22年10月1日現在の管内人口は704,469人であり、昨年同期と比較し、1,006人増加した。

平成22年人口動態総覧(概数)によると、管内の概況は次のとおりである。

出生数は5,641人で、出生率(人口千対)は8.0(県8.4、国8.5)であった。

死亡数は5,386人で、死亡率(人口千対)は7.6(県8.2、国9.5)と、全国をかなり下回っている。

乳児死亡数は13人で、前年より4人増加したが、乳児死亡率(出生千対)は2.3(県2.3、国2.3)で、県・国と同率であった。

新生児死亡数は9人で前年より2人増加し、新生児死亡率(出生千対)は1.6(県1.1、国1.1)で、県・国を僅かに上回った。

自然死産率(出産千対)・人工死産率(出産千対)・周産期死亡率(出産千対)は、8.8(県11.9、国11.2)、12.3(県11.6、国13.0)、4.4(県4.1、国4.2)であった。

婚姻数は3,633組で、横ばい傾向にあり、婚姻率(人口千対)は5.2(県5.7、国5.5)であった。

離婚数は1,436組で、離婚率(人口千対)は2.04(県2.02、国1.99)であった。

(2) 衛生統計・調査

ア 総務企画課が所掌している統計調査(平成 22 年度に実施した調査内容)

表 5-(1)-ア 衛生統計調査状況

調 査 名	調 査 目 的	方 法	調 査 対 象 / 地 区 名
① 人 口 動 態 調 査	出生、婚姻、離婚、死亡及び死産の5事象を動態統計的に把握し、人口及び厚生行政施策等の基礎資料を得る。	市町村の作成した調査票を審査し本課を通じ国へ提出	管内全市町
② 国 民 生 活 基 礎 調 査 (世帯票・健康票・介護票)	国民生活の基礎的事項を調査し、厚生行政の企画及び立案に必要な基礎資料を得るとともに、各種調査の親標本を設定する。	配票自計 健康票は、密封回収	成田市(3地区) 八街市(1地区) 富里市(2地区) 計 6 地区
③ 医 療 施 設 動 態 調 査	医療施設の分布及整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し医療行政の基礎資料を得る。	開設・廃止・変更等の内容から保健所が報告書を作成し県を經由して国へ提出	管内全医療機関
④ 病 院 報 告	全国の病院、療養病床を有する診療所における患者の利用状況及び従事者の状況を把握し医療行政の基礎資料を得る。	病院及び療養病床を有する診療所の管理者が作成し国へ提出	管内の全病院 及び 療 養 病 床 を 有する診療所
⑤ 医 師 ・ 歯 科 医 師 ・ 薬 剤 師 調 査	医師・歯科医師及び薬剤師について、性・年齢・業種等による分布を把握し、厚生労働行政の基礎資料を得る。	医師等からの届出を受理し県を經由して国へ提出	管内医師・歯科医師・薬剤師
⑤ 地 域 保 健 ・ 健 康 増 進 事 業 報 告	保健所及び市町村の公衆衛生活動状況を把握することを目的とし、地域保健対策の資料とする。	報告書を保健所及び市町村が作成し、県を經由して厚生労働省に報告する。	保健所 管内全市町
⑥ 人 口 動 態 職 業 ・ 産 業 調 査	人口動態事象と職業及び産業という社会経済的属性との関連を明らかにし、少子化対策、公衆衛生、労働衛生、社会福祉及び保険・年金等各種施策のための基礎資料を得る	市町村の作成した調査票を審査し本課を通じ国へ提出	管内全市町

イ 総務企画課以外が所掌している統計調査

表5-(1)-イ 衛生統計調査状況

担当課・班・室	調 査 名
地域保健福祉課	①国民健康・栄養調査 ②母体保護統計報告 ③県民健康栄養調査 ④乳幼児身体発育調査 ⑤福祉行政報告例
健康生活支援課	①感染症統計調査 ②結核感染症発生動向調査 ③食中毒統計
全ての課・班	①地域保健・健康増進事業報告 ②衛生行政報告例

※詳細は、担当する各班・課の部に記載。

8. 各協議会、委員会等の開催状況

(1) 印旛健康福祉センター運営協議会

表6-(1) 印旛健康福祉センター運営協議会開催状況

開催月日	出席委員数	主な協議内容
平成22年9月22日	24名	議事 平成22年度事業計画及び進捗状況について

(2) 印旛地域保健医療協議会

表6-(2) 印旛地域保健医療協議会開催状況

開催月日	出席委員数	主な協議内容
平成23年1月12日	18名	1) 次期千葉県保健医療計画の策定について 2) 千葉県共用地域医療連携パスの取組状況について

9. 保健・福祉サービス調整推進事業

表7 保健所保健・福祉サービス調整推進会議実施状況

開催年月日	目的及びテーマ
平成22年4月5日	事例検討 未熟児養育とDVの問題のある家庭をどのようにサポートするか検討
平成22年7月1日	情報交換 成田赤十字病院とその近隣の成田市・富里市・八街市・保健所で地域の母子保健の状況について情報交換
平成22年7月6日	啓発普及 保健所の業務で養護教諭と連携できる健康相談や思春期ピアカウンセラー養成講座、性感染症予防事業等の紹介
平成22年11月15日	情報交換・事例検討 成田市の母子保健の状況についての情報交換と事例の共有・検討
平成23年2月16日	講演 「こころの健康政策構想実現会議」について

10. 地域保健臨床研修

表8 地域保健臨床研修実施状況

病 院 名	研 修 医 数	研 修 期 間
成田赤十字病院	1名 1名 1名 1名	平成22年6月1日～6月25日 平成22年7月5日～7月30日 平成22年10月4日～10月29日 平成22年11月1日～11月26日
日本医科大学千葉北総病院	1名	平成22年9月1日～9月30日

11. 地域保健従事者研修・健康福祉センター（保健所）実習

(1) 学生等の健康福祉センター（保健所）実習

表9 健康福祉センター（保健所）実習実施状況

学校名・学科名	学 生 数	実 習 期 間
【保健師・看護師】		
二葉看護学院 保健看護学科	4名	平成22年5月10日～13日(4日間)
帝京平成大学 看護学科	3名	平成22年6月15日～18日(4日間)
淑徳大学 看護学科	4名	平成22年8月31日～9月2日(3日間)
	3名	平成22年11月2日～5日(3日間)
	4名	平成22年12月14日～16日(3日間)
順天堂大学 医療看護学部	3名	平成22年10月12日～14日(3日間)
	4名	平成23年1月11日～13日(3日間)
	4名	平成23年1月18日～20日(3日間)
千葉県立幕張総合高等学校 専攻科	2名	平成22年11月17日～18日(2日間)
	4名	平成22年12月1日～2日(2日間)
	4名	平成22年12月8日～9日(2日間)
【栄養士】		
東京栄養食糧専門学校 公衆栄養学	1名	平成22年9月16.28.30日11月10.11日(5日間)
和洋女子大学 健康栄養学	2名	平成22年10月19日28日29日(3日間)
女子栄養大学 実践栄養学科	1名	平成22年9月28日～30日(3日間)
【その他】		
千葉大学 公衆衛生学	2名	平成22年6月28日～7月2日(3日間)
千葉大学 養護教諭育成課程	8名	平成22年9月14日～16日(3日間)
聖徳大学 社会福祉学科	1名	平成22年10月4日～22日(12日間)

12. 広報・啓発事業

(1) 健康福祉センター（保健所）だよりの発行

地域住民の健康増進等に必要な情報を、関係機関を通じ広報することを目的に、「いんば健康福祉センター（印旛保健所）だより」を発行した。

表 10-1(1)健康福祉センター（保健所）だよりの発行状況

号	発行日	部数	配布対象
27	平成 22 年 9 月 1 日	12,000	市町、自治会等を通じ、各世帯回覧による
28	平成 23 年 2 月 1 日	15,680	同上

(縮刷版は地域資料編に掲載)

(2) 衛生教育（保健所全体が行ったもの）

表 10-2) 衛生教育実施状況

	感 染 症	(再掲)		精 神	難 病	母 子	成 人・老 人	栄 養・健 康増 進	歯 科	医 事・薬 事	食 品	環 境	そ の 他	計	(再掲)	
		結 核	エイ ズ												地 区組 織活 動	健 康危 機管 理
回数	3	-	2	1	6	12	1	7	1	2	-	4	-	36	-	-
延人数	242	-	149	80	154	2,426	25	330	22	410	-	291	-	3,640	-	-

(詳細は各班に記載してあります)

(平成 22 年度地域保健・健康増進事業報告より)

13. 地域防災対策

(1) 災害時実働マニュアルの作成

当センターでは、災害発生時の医療救護をはじめ保健、生活衛生対策に迅速に対応できるように「保健所災害時実働マニュアル」(加除式)を平成 11 年 3 月に作成し、課長以上の者全ての職員に配布している。

平成 16 年度に健康福祉センターとなり、マニュアルを「健康福祉センター災害時実働マニュアル」とした。年度当初には組織再編・職員の人事異動等に伴う内容変更の差し替えを行い、「同マニュアル」の内容と関係職員の役割等について周知徹底を図っている。

(2) 医療救護支援のための医薬品、医療資器材の備蓄

当保健所では、阪神・淡路大震災を契機に医薬品及び医療資器材を備蓄しており、その状況は次のとおりである。

ア 医薬品及び衛生材料の備蓄

500 人分 3 セットを本所において備蓄している。備蓄品の一覧は、「千葉県災害時医療救護マニュアル」(千葉県衛生部：平成 10 年 3 月発行)に記載している。

また、災害発生時に迅速な医療救護活動ができるよう管理担当者(薬事担当)を定め、医薬品の適正保管に努めている。

イ 救急医療セットの備蓄

本所に 5 セット、成田支所に 10 セット合わせて 15 セットを備蓄している。備蓄品の一覧は、「千葉県災害時医療救護マニュアル」(千葉県衛生部：平成 10 年 3 月発行)に記載している。

また、災害発生時に迅速な医療救護活動ができるよう管理責任者を定め、医療資器材の適正保管に努めている。

ウ トリアージセットの備蓄

2,500 人分を備蓄している。